

どんぐい村の こみ・すく通信

令和 6年 3月 11日発行 令和5年度 第23号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その1>

大切な命の花をしっかり 咲かせてほしい

更別中央中学校2年生が2月14日に、子育て応援課助産師の中谷さん、保健師の樋田さんに来校いただき「セクシャリティと思春期の性～幸せに生きるスキル～」について学びました。

授業では、性の多様性、人権、プライベートゾーンの扱い方、思春期の身体の変化等について教えていただきました。



命が誕生する瞬間はいつも感動的。間違いなく、みんな望まれ喜ばれた命です。

命と向き合ってきた助産師の方からの性についてのお話はとても深いです。今年は絵本も登場。

消防署員から 救急救命講習



2月2日、更別中央中2年生の体育科で、更別消防署員の石山さん、貫田さん、荻内さんが来校し、「救急救命法」を教えてくださいました。

胸骨圧迫（心マッサージ）やAEDの使い方を中心に学びました。

警察官から 薬物乱用防止教室

2月9日、更別中央中3年生が更別駐在所警部補の木下さんに来校いただき、「薬物乱用防止」について教えてくださいました。

薬物の誘惑に負けないために、正しい知識を身につける等の大切さを学びました。



更別農業高校の先生と生徒から ご指導いただきパンづくり

2月15日、更別中央中学校1年生の総合的な学習の授業で、ふるさと館において更別農業高校の菊池直樹教諭、実習担当の先生方から指導いただきながら、「あんパンづくり」に取り組みました。更農生の生活科学科2年生7名もパン作りを指導してくれました。

あんパンの材料、小麦粉・小豆は全て更別農業高校で育てました。まさに地産地消です。



更農生が作ってくれた「あんこ」を丸めたら、発酵させた生地「あんこ」を包んで焼きます。更農生が包み方を見せてくれた場面。とても上手！

テーマを「小麦」として学んできた内容は、この加工体験で終了です。

2月に2つの小学校で お話し会

おひさまの会の皆様によるお話し会。更別小学校は月に1回、上更別小学校は学期に1回、メンバーの方々が選んだ絵本を読んでくださいます。仕事を休んだり、都合をつけたりして子どもたちのために学校に来てくださっています。読み聞かせを通して、子どもたちの豊かな心の成長に力を貸して下さることは本当にありがたいことです。



13日
上更別小学校

読んでもらった本
「たいせつなこと」他1冊

14日
更別小学校

読んでもらった本
「しまふくろうのみずうみ」他1冊

